

# つくば市シルバー人材センター 令和5年度事業報告書

## 1. はじめに

令和5年度は中期5ヶ年事業計画の第3年度としてスタートいたしました。これに基づいて重点目標4項目が立てられ1年間事業を実施してきました。

そして、国際情勢においては、ここ2年間、ロシアによるウクライナの侵攻が続き、また、緊迫した中東情勢により、日本の政治、経済にも大きな変動が生じ、大幅なる物価上昇の因となりました。又、円安状況が続いており、為替市場にも大きな影響がでております。

センターの活動ですが、令和2年から続いてきた新型コロナウイルス感染症も令和5年5月に季節性インフルエンザと同様な扱いになるなど、シルバー活動は平常に戻り、定時総会、理事会、各部会・委員会の開催および地区活動の活性化ができました。

しかし、令和3年度からはじまった「高齢者雇用安定法の改正」による企業の65歳までの就業機会の確保の義務化と就労希望者の70歳まで雇用の努力義務化が施行されました。結果として、入会申込者の年齢が引きあがり平均年齢が72歳から74歳に上昇し、高齢化が進むことにより、作業能率の低下など、シルバー業務に大きな影響が出てきました。特に、剪定・草刈り業務では、地域によっては業務を対応しきれないエリアもでてきましたが、作業エリアの見直し（6地区から3地区体制）を図ることにより、作業全体の効率化を図ることができました。

また、「同一労働・同一賃金」導入による、若い労働者との差別化などにより、厳しい状態は続いています。このように、シルバーを取巻く労働環境は、益々、厳しいものと勘案しますが、これを乗り越えるためには、会員ひとり一人がセンターの主役であると認識し、誠実に仕事に従事して頂き、お客様や企業に信頼され市民に親しまれる組織になることが重要です。

まさに、ピンチがチャンスです。そのためには、今後とも、理事会をはじめとする役員、会員そして事務局職員が一丸となって業務を遂行する必要があります。

令和5年度の重点目標として以下の4項目を推進しました。

## 1. 重点目標

### (1) 中期事業計画に基づく経営の健全化と就業の拡大

経営の健全化として、令和4年度同様、コンプライアンスの強化に取り組み、特に令和5年10月に導入された「インボイス制度」については、県シ連の指導の下、将来発生する消費税対応を検討し収支相償を推進していきます。

そして、就業拡大ですが、コロナ禍により中断していた「就業開拓委員会」を2年半ぶりに復活しました。特に、工業団地への取り組みとして、つくば市内の工業団地(9団地、156社)との接点が市役所を通じて繋げることができ、令和6年度に向け、その開拓見込み先10数社ができました。次に、個別の就業開拓も、企業からの募集件数が増加し、売り手市場から買い手市場になりました。今後は、会員の技能・技術、要望をしっかりと掌握し、新たな就業先を開拓するとともに、特に80歳を超えても就業可能な新規事業の開発や未就業会員の就業率アップを目指して、市役所、商工会、及び企業や施設などに積極的に売り込みを行っていきます。

### (2) 地域活動事業及びボランティア活動事業の活性化

3年間苦しめられた、コロナ禍がワクチン接種による効果及び5月からの感染症法の類型が第5類に引き下げられ、ようやく終息に向かいました。それに伴い、シルバー活動は活性化し、6地区合同のグラウンドゴルフ大会・BBQ大会・新年会・忘年会などの開催及び4年ぶりに開催した「まつりつくば」・「くきざき夢まつり」の参加をしました。また「ボランティア活動」として、アダプト・ア・パークを地区統括部会の6地区で、14回開催し、市役所からその活動を表彰されました。そして、「カラオケ」・「生き生き体操教室」・「ガーデニング」等の同好会が新規に発足し、会員の皆様の生きがいの一助となりました。

また、女性活躍委員会では、今年度も市内の公立保育所(10か所)に対し、雑巾を1000枚寄贈し、各保育所の所長もしくは施設長から、コロナ禍が下火になるも、園児施設の消毒は徹底しているのでと大変感謝され、地域社会に貢献できました。

### (3) 会員の増強及び拡大

現在、全シ協が会員100万人拡大運動を展開しておりますが、ここ数年、

会員が約68万人と伸び悩んでおります。当センターも令和5年3月は584人と対前年比35人減少しております。今年度は、定例の入会説明会・審査会(月1回)のほかに出張入会説明・審査会(豊里・桜・谷田部・荃崎)を復活させました。また、会員の拡大に伸びしろのある女性に注力し、女性限定の入会説明会及びビューティーサロン(県シ連主催)の開催を実施しました。

結果として、令和6年3月末の会員数は昨年比19名増ですが、2月、3月の入会待機者(4月入会)が20数名おり、順調に推移しました。

#### (4) 事業存続のための後継者の育成

センターの全ての事業を存続させるためには後継者の育成が最重要です。特に、「障子・襖貼り」講習会を県シ連主催及び会員講師で開催出来た事、及びコロナ禍で出来なかった「松の木剪定」の実技講習会を4年ぶりに開催出来たことは、後継者の育成に大きな足掛りとなりました。

また、事務局体制ですが、ここ3年間でベテラン職員が3名退職し、新人4名が配属しましたが、この新人の育成が第一と考えております。

## 2. 令和5年度事業報告

### (1) 令和5年度の会員数

今年度入会者数は合計108名(男性68名・女性40名)で、退会者が合計89名(男性55名・女性34名)でした。前年度と比べて19名(男性13名・女性6名)の増でした。会員数については、下記の通りです。

#### ・会員数

会員の種別	令和6年3月31日	令和5年3月31日	増減
正会員(男性)	400	387	13
正会員(女性)	203	197	6
計	603	584	19
特別会員(悠々会員含む)	4	3	1

## (2) 組織運営

### ・ 定時総会

開催日	場所	会議事項
6月22日	市民ホールやたべ	令和4年度収支決算・監査報告 理事候補者の選任 令和4年度事業報告 令和5年度事業計画 令和5年度収支予算

### ・ 理事会

	開催日	議題
第1回	4月20日	事業実績報告(令和4年度3月分) 各分会・委員会報告 理事選考委員会のスケジュール 令和5年度定時総会 熱中症保険 総会表彰者 規程の変更 4月分の新入会員 令和4年度の事業報告
第2回	5月18日	事業実績報告(令和5年度4月分) 各分会・委員会報告 決算監査 令和5年度定時総会受付・駐車場担当 理事候補者選考面接結果 理事候補者 5月分の新入会員 令和5年度定時総会議案書 総会議長の選出 7月以降の入会説明会担当
第3回	6月15日	事業実績報告(令和5年度5月分) 各分会・委員会報告 令和5年度定時総会受付・駐車場担当(再確認) 6月分の新入会員 個人情報の第三者への提供 まつりつくばの参加日

第4回	6月22日	新任理事の担当部会・委員会 7～9月の入会説明会担当の変更
第5回	7月20日	事業実績報告(令和5年度6月分) 各部会・委員会報告 中期事業計画の進捗 まつりつくばの進捗 7月分の新入会員 資産処分
第6回	8月17日	事業実績報告(令和5年度7月分) 各部会・委員会報告 まつりつくば 規程集(改訂第5版) 8月分の新入会員 独自事業のインボイス制度の対応について(転嫁する具体的作業単価について) 入会説明会の審査担当 最低賃金変更に伴う交渉
第7回	9月21日	事業実績報告(令和5年度8月分) 各部会・委員会報告 まつりつくば(小物等売上) 三島市SC意見交換会 ニュースつくばインタビュー 9月分の新入会員 臨時職員の雇用更新 令和5年度第1回補正予算案 工業団地(9団地)理事・就業開拓員合同開拓 独自事業のインボイス制度の対応(転嫁する具体的作業単価について)
第8回	10月19日	事業実績報告(令和5年度9月分) 各部会・委員会報告 中期事業計画の要検討テーマ 10月分の新入会員 会計関係書類の処分 規程集の変更 工業団地(9団地)理事・就業開拓員合同開拓 未就業会員のアンケート内容 ICT化対応

		県シ連主催の女性限定入会説明会（メイク・ネイル講習会）
第9回	11月16日	<p>事業実績報告(令和5年度10月分)</p> <p>各部会・委員会報告</p> <p>工業団地（9団地）合同開拓進捗</p> <p>中期事業計画（要検討分）の見直し結果</p> <p>三島市 SC 意見交換会（11/28）（具体的項目）</p> <p>ICT 化対応（理事会ランチ：第1回の打合せ）</p> <p>ニュースつくばに女性会員の記事が掲載</p> <p>11月分の新入会員</p> <p>今鹿島の倉庫処分</p> <p>未就業会員のアンケート内容</p> <p>県シ連主催：女性限定入会説明会（メイク講習会）</p>
第10回	12月21日	<p>事業実績報告（令和5年度11月分）</p> <p>各部会・委員会報告</p> <p>工業団地（9団地）合同開拓進捗</p> <p>中期事業計画(要検討分)の見直し結果</p> <p>三島市 SC 意見交換会（11/28）</p> <p>市長対談（12/12）</p> <p>収支相償上の黒字解消のための積立</p> <p>11月分の新入会員（豊里地区開催分）</p> <p>12月分の新入会員</p> <p>今鹿島倉庫処分の作業内容</p> <p>県シ連主催：女性限定入会説明会（メイク講習会）</p>
第11回	1月18日	<p>事業実績報告（令和5年度12月分）</p> <p>各部会・委員会報告</p> <p>工業団地（9団地）合同開拓進捗</p> <p>主要先：年始挨拶（理事長・副理事長・事務局）</p> <p>未就業会員アンケート実施</p> <p>春季剪定講習会（机上・実技）</p> <p>理事・監事選考委員</p> <p>令和6年度予算（草案）</p> <p>1月分の新入会員</p> <p>保険契約（傷害・賠償・自動車）</p> <p>インボイス対応シルバー活動推進事業積立</p> <p>臨時職員及び嘱託職員の雇用更新</p> <p>人事院勧告による給与改定案</p>

		<p>県シ連主催：女性限定入会説明会（メイク講習会）  令和6年4月から6月の入会説明会担当  令和6年度定時総会の会場及び開催日</p>
第12回	2月15日	<p>事業実績報告（令和5年度1月分）  各部会・委員会報告  春季剪定講習会（実技）  未就業会員アンケート実施結果  剪定作業事故顛末  令和6年度事業計画（草案）  令和5年度第2回補正予算案  2月分の新入会員  令和6年度予算  規程集の変更  役員賠償責任保険  女性限定入会説明会（メイク講習会）</p>
第13回	3月21日	<p>事業実績報告（令和5年度2月分）  各部会・委員会報告  剪定作業事故顛末  令和6年度収支予算（再）  令和5年度事業報告（草案）  2月分の新入会員（荃崎・女性開催分）  令和5年度第3回補正予算案  3月分の新入会員  規程集の変更  令和6年度事業計画  令和6年度定時総会表彰者  理事・監事の候補資格</p>

・入会説明会及び審査会

開催日	参加者	入会者	備考
4月13日	25名	9名	
5月11日	16名	7名	
6月15日	16名	12名	
7月3日	5名	2名	豊里開催
7月13日	11名	8名	
8月10日	13名	8名	
8月22日	8名	2名	荃崎開催
9月12日	12名	6名	谷田部開催
9月14日	10名	3名	
10月10日	1名	1名	桜開催
10月12日	8名	5名	
11月9日	9名	3名	
11月15日	11名	4名	女性限定
11月20日	8名	4名	豊里開催
12月14日	13名	8名	
1月11日	8名	5名	
1月23日	9名	4名	谷田部開催
2月8日	14名	7名	
2月13日	1名	1名	桜開催
2月22日	2名	1名	荃崎開催
2月29日	11名	2名	女性限定
3月14日	17名	11名	

・ 総務部会

〔部会員〕					
委員長	土田禎太郎	副委員長	久保田明	書記	石川勇一 北島芳郎
委員	青木道夫・飯田利英・郡司昇・根本洋一・山内衛				
〔R5年度 活動報告〕					
本年度は新入会員紹介制度開始、ガーデニング・カラオケ・ゴルフ・いきいき体操の同好会設立など、会員の入会促進・退会抑制に力を入れました。また、Lineworks を使った部会内の連絡網構築やスマホ講習会の開催等、SNS の活用にも取り組みました。					
〔年間活動報告〕					
月	活動内容	月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	総務部会	11月	総務部会
			新入会員セミナー		
			リフレッシュ講習会		
5月	総務部会	12月			
6月	同好会分科会	1月	総務部会		
7月	同好会分科会				
8月	スマートフォン講習会	2月			
9月	総務部会	3月	総務部会		
			新入会員セミナー		
			リフレッシュ講習会		

## ・ 広報委員会

〔部会員・委員〕			
委員長	久保田明	副委員長	土田禎太郎
委員	山内衛・尾台昌治・寺田佳樹		
〔R5年度 活動報告〕			
令和5年度は、『きずな42号～45号』4回発行しシルバー人材センターの活動状況提供と就業機会の増進に努めてまいりました。			
〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	編集会議	10月	編集会議
5月	編集会議	11月	編集会議
			編集会議
6月	編集会議	12月	
7月	編集会議	1月	編集会議
8月	編集会議	2月	編集会議
	編集会議		
9月	編集会議	3月	編集会議

## ・ 事業部会

〔部会員・委員〕					
委員長	酒井清貴	副委員長	張元政治	書記	田中孝紀
委員	久保田明、坂入俊行、青木亨司、井上佐智子				
〔R5年度 活動報告〕					
令和5年度は繁忙期に受注が集中し過大な待ち時間の発生や受付の中止、キャンセルと相次ぎましたが、請負派遣と共に昨年同様実績を残しました。安全面では引き続き、安全パトロールの実施と安全現場対応の指導等を行って参りました。今後も会員の拡大、仕事の拡大と安全指導をしながら推進して参ります。					

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	事業部会
5月	事業部会	11月	
6月		12月	事業部会
7月	事業部会	1月	
8月	事業部会	2月	
9月		3月	事業部会

・安全委員会

〔部会員・委員〕					
委員長	張元政治	副委員長	酒井清貴	書記	中泉正市
委員	宮本健・矢口房男・薬師寺晴美・井上佐智子・北島芳郎				

〔R5年度 活動報告〕
<p>令和5年度における委員会活動は、会員の皆様のご協力を得て少しずつ進んで参りました。初めての試みとしては「普通救命講習会」の実施がありました。もう少し参加者が多ければという面もありましたが継続して実施する事が大切なことですので今後とも実施していきたいと思えます。</p> <p>また、安全パトロールにおいては各班長さんにも参加いただき貴重なご意見やご指摘をいただき安全対策に反映出来ました。しかしながら未だに事故発生数は横ばいの状況ですので会員の更なる細心の注意を御願ひする次第です。「石はね事故」や「ヒューマンエラー」が相変わらず発生しました。また、日常の活動に際してのコンプライアンス欠如の事例も発生しておりますので今後の重要な課題となりました。</p>

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	安全パトロール	10月	安全パトロール
	安全委員会		
5月	安全パトロール	11月	安全パトロール
			安全委員会
6月	安全パトロール	12月	安全パトロール

7月	安全就業推進大会（連合会主催）	1月	安全パトロール
	安全パトロール		安全委員会
	安全委員会		普通救命講習会
8月	安全委員会	2月	
9月	安全パトロール	3月	春季剪定講習会
	安全委員会		安全就業対策講習会（連合会主催）

## ・女性活躍委員会

〔部会員・委員〕					
委員長	小倉武子	副委員長	鯉淵文代 成島和子	書記	和田美代子 竹内洋子
委員	星田きみ子・岡野美枝子				
〔R5年度 活動報告〕					
<p>令和5年度は女性会員数増強を目標にさまざまな活動を行いました。「まつりつくば2023」では、中期事業計画「シルバーアパレル」に基づきTシャツを製作し、布草履やエプロンなどの手作り小物や会員が育てた野菜と共に販売し、センターのPRを行いました。</p> <p>また、女性限定入会説明会を開くなどの努力により、約40人の新規女性会員を迎えることができました。昨年に引き続きボランティア活動で雑巾製作を行い、3月に市内（桜・荃崎地区）の公立保育所10か所に各100枚・合計1,000枚を寄贈しました。</p>					
〔年間活動報告〕					
月	活動内容	月	活動内容		
4月	女性活躍委員会	10月	女性活躍委員会		
			くきざき夢まつり		
5月		11月	女性限定入会説明会		
6月	女性活躍委員会	12月	女性活躍委員会		
7月		1月			
8月	女性活躍委員会	2月	女性活躍委員会		
	まつりつくば2023		県シ連主催：新規シルバー女性会員向けセミナー		
9月		3月	雑巾の寄附（公立保育園10か所）		

## ・地区統括部会

〔部会員・委員〕					
委員長	寺田佳樹	副委員長	村野四郎	書記	磯部隆秀
委員	中澤武敏・土田禎太郎・太田栄一・宇都宮章・伊藤有紀・張元政治・青木道夫				
〔R5年度 活動報告〕					
<p>大徳・豊里・谷田部・桜・筑波・荃崎の6地区は、地区長をはじめとし地区役員が、地区会員の親睦を深めるため様々なイベントを企画して実施しています。所属地区を問わないオープン企画も増えてきています。今年度の地区統括部会6地区合同企画は、秋のグラウンド・ゴルフ大会でした。当日はあいにくの荒天で、翌日に順延して実施しました。参加人数は当初予定より減少しましたが、和気あいあいと楽しむことができました。</p> <p>各地区のイベント企画は、センターのホームページや毎月発行の事務局便りに掲載して発信しています。人と出会うことは、この年になっても、新鮮な気づきや発見があるものです。出不精だった会員のみなさん、新入会の会員のみなさん、ちょっと出かけてみませんか。お待ちしております。</p>					
〔年間活動報告〕					
月	活動内容	月	活動内容		
4月	地区統括部会	10月	地区統括部会		
5月		11月	6地区合同グラウンド・ゴルフ大会		
6月	地区統括部会	12月	地区統括部会		
7月		1月			
8月	地区統括部会	2月	地区統括部会		
9月		3月			

## ○大穂地区

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	筑波山ウォーキング&そばランチ	10月	筑穂・花畑ウォーキング ポスティング 200部&イタリアン
5月	アダプト・ア・パーク&グラウンド・ゴルフ	11月	
6月	サイエンスバスツアーガイド同行	12月	いこいの村潤沼バスツアー
7月		1月	
8月		2月	植物園全区域踏破ウォーキング& エスニック料理
9月		3月	仮決算報告会アダプト・ア・パーク &グラウンド・ゴルフ

## ○豊里地区

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	砂沼遊歩道散策	10月	出前体操教室
	出前体操教室		
5月	出前体操教室	11月	
	グラウンド・ゴルフ大会		
6月	日帰りバスツアー	12月	アダプト・ア・パーク・忘年会
	出前体操教室		
7月	アダプト・ア・パーク・筑波山散策	1月	
	出前体操教室		
8月	出前体操教室	2月	アダプト・ア・パーク
9月	出前体操教室	3月	
	アダプト・ア・パーク・食生活改善 推進員の料理教室		

## ○谷田部地区

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	地区懇談会	10月	谷田部・荃崎合同グラウンド・ゴルフ大会
	なかよし会 地区女子会		
5月	グラウンド・ゴルフ大会	11月	
6月		12月	アダプト・ア・パーク&親睦会
			なかよし会 地区女子会
7月	アダプト・ア・パーク&親睦会	1月	新年会
8月		2月	
9月	バーベキュー大会&親睦会	3月	新入会員歓迎食事会
	なかよし会 地区女子会		アダプト・ア・パーク&花見会

## ○桜地区

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	
5月		11月	アダプト・ア・パーク
6月	アダプト・ア・パーク	12月	洞峰公園散策
			懇談会
7月		1月	新年会
8月		2月	アダプト・ア・パーク
9月	アダプト・ア・パーク	3月	筑波実験植物園散策・懇談会

## ○筑波地区

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	
5月	地区懇談会	11月	ミカン狩り
6月	BBQ	12月	
7月		1月	新年会
8月		2月	
9月		3月	観梅&懇親会
			アダプト・ア・パーク

## ○荃崎地区

〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	谷田部・荃崎合同グラウンド・ゴルフ大会
			くきざき夢祭り
5月	地区懇談会	11月	障子張替え勉強会
			ミカン狩り
6月		12月	
7月		1月	新年会
8月		2月	新規会員懇談会
9月	アダプト・ア・パーク	3月	アダプト・ア・パーク
	バーベキュー		

## ・就業開拓委員会

〔部会員〕			
委員長	小杉晴彦	副委員長	深谷淳一
委員	土田禎太郎・寺田佳樹・石川勇一・磯部隆秀・村野四郎・郡司昇		
〔R5年度 活動報告〕			
<p>令和5年度は、コロナ禍により中断していた「就業開拓委員会」を本格的に開催しましたが、派遣企業との開拓では、最低賃金プラス2割増の派遣料金の壁が大きく、契約は10数社のみでした。しかし「つくば市経済産業部振興課」の紹介により、つくば市内の「9工業団地」156社、全企業との開拓ができ、令和6年度への成約に向け大きな足掛かりとなりました。</p> <p>また、未就業会員あて実施した「アンケート調査」の分析を踏まえ、今後も市役所関連・民間企業の開拓を展開し、特に、シルバー経験を活かした就業先を探し出し、会員の働く場を増やしていきます。また、あわせて、社会活動に貢献できる新規事業開拓の検討を展開していきます。</p>			
〔年間活動報告〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	就業開拓委員会
5月	就業開拓委員会	11月	
6月		12月	就業開拓委員会
7月	就業開拓委員会	1月	
8月		2月	
9月		3月	就業開拓委員会

令和5年度の主な活動報告

		行事
4月	12日	第1回女性活躍委員会
	13日	第1回入会説明会
	14日	第1回地区統括部会
	18日	第1回安全パトロール/第1回安全委員会
	19日	第1回衛生委員会
	20日	第1回理事会
	21日	第1回編集会議
	25日	第1回理事及び監事候補者選考委員会
	26日	第1回決算監査
5月	9日	第1回総務部会
	11日	第2回入会説明会
	16日	第1回事業部会/第2回安全パトロール
	17日	理事候補者選考面接会
	18日	第2回理事会
	23日	第2回編集会議
	24日	第2回衛生委員会/第1回就業開拓委員会
6月	5日	第1回同好会分科会
	8日	第3回入会説明会
	9日	第2回地区統括部会
	14日	第2回女性活躍委員会
	15日	第3回理事会
	20日	第3回安全パトロール
	21日	第3回衛生委員会
	22日	つくば市シルバー人材センター定時総会/第4回理事会
	23日	第3回編集会議
7月	3日	豊里地区入会説明会（豊里交流センター）
	6日	安全就業推進大会/第2回同好会分科会
	11日	第2回総務部会
	12日	第2回事業部会
	13日	第4回入会説明会
	18日	第4回安全パトロール/第2回安全委員会/第4回編集会議
	19日	第4回衛生委員会

	20日	第5回理事会
	26日	第2回就業開拓委員会
8月	8日	第5回安全パトロール/第5回編集会議
	10日	第5回入会説明会
	17日	第6回理事会
	18日	第3回地区統括部会
	22日	荃崎地区入会説明会（荃崎交流センター）
	23日	第5回衛生委員会
	26日	まつりつくば（2日間）
	28日	スマートフォン講習会
	29日	第6回編集会議
	30日	第3回事業部会/第3回女性活躍委員会
9月	12日	谷田部地区入会説明会（市民ホールやたべ）
	13日	第3回総務部会/第6回衛生委員会
	14日	第6回入会説明会
	15日	第7回編集会議
	19日	第6回安全パトロール/第3回安全委員会
	21日	第7回理事会
10月	4日	第3回就業開拓委員会
	10日	桜地区入会説明会（広岡交流センター）
	11日	第4回事業部会
	12日	第7回入会説明会
	13日	第4回地区統括部会
	17日	第7回安全パトロール/第1回新入会員向けセミナー/第8回編集会議
	18日	第4回総務部会/第7回衛生委員会/第4回女性活躍委員会
	19日	第8回理事会
	26日	第1回リフレッシュ講習会
11月	2日	第9回編集会議
	9日	第8回入会説明会
	13日	第5回総務部会
	15日	女性限定入会説明会（市民ホールやたべ）
	16日	第9回理事会
	20日	豊里地区入会説明会（豊里交流センター）

	21日	第4回安全委員会/第8回安全パトロール
	28日	静岡県三島市 SC 視察研修（受入）/第10回編集会議
	29日	第8回衛生委員会
12月	7日	第4回就業開拓委員会
	13日	第5回事業部会/第9回衛生委員会/第5回女性活躍委員会
	14日	第9回入会説明会
	15日	第9回安全パトロール/第5回地区統括部会
	21日	第10回理事会
1月	9日	第6回総務部会
	11日	第10回入会説明会
	16日	第5回安全委員会/第10回安全パトロール
	18日	第11回理事会
	23日	谷田部地区入会説明会（市民ホールやたべ）
	24日	第10回衛生委員会/普通救命講習会
	26日	第11回編集会議
2月	2日	第2回理事及び監事候補者選考委員会
	8日	第11回入会説明会
	13日	桜地区入会説明会（桜交流センター）/第12回編集会議
	14日	第11回衛生委員会/第6回女性活躍委員会
	15日	第12回理事会
	16日	第6回地区統括部会
	22日	茎崎地区入会説明会（茎崎交流センター）
	28日	女性会員入会セミナー（ホテルグランド東雲）
3月	8日	第5回就業開拓委員会
	11日	第2回リフレッシュ講習会/第6回事業部会
	12日	第7回総務部会
	13日	第12回衛生委員会/春季剪定講習会（2日間）/第13回編集会議
	14日	第12回入会説明会
	18日	安全就業対策講習会
	21日	第13回理事会
	22日	第2回新入会員向けセミナー

令和5年度正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	114,873,838	108,877,299	5,996,539	
受取配分金	91,752,235	89,034,432	2,717,803	
受取材料費等	11,197,724	11,542,896	△ 345,172	
受取事務費	11,923,879	8,299,971	3,623,908	
独自事業収益	8,468,730	8,964,326	△ 495,596	
受取配分金	6,103,334	6,472,354	△ 369,020	
受取材料費等	1,826,909	1,920,479	△ 93,570	
受取事務費	538,487	571,493	△ 33,006	
労働者派遣事業等受託収益	16,626,275	18,112,455	△ 1,486,180	
労働者派遣事業等受託収益	16,626,275	18,112,455	△ 1,486,180	
高齢者活躍人材育成事業収益	152,350	115,500	36,850	
新規シルバー女性向会員セミナー収益	26,400	30,800	△ 4,400	
障子・襖貼り講習会収益	125,950	84,700	41,250	
受取会費	1,895,750	997,750	898,000	
正会員受取会費	1,894,750	996,750	898,000	
特別会員受取会費	1,000	1,000	0	
受取補助金等	24,511,866	24,834,866	△ 323,000	
受取連合交付金	10,717,000	11,000,000	△ 283,000	
受取市補助金	13,361,000	13,401,000	△ 40,000	
受取国庫助成金	300,000	300,000	0	
受取連合交付金振替額	66,933	66,933	0	
受取市補助金振替額	66,933	66,933	0	
受取負担金	0	882,700	△ 882,700	
受取負担金	0	882,700	△ 882,700	
特定資産運用益	116	2,731,665	△ 2,731,549	
特定資産受取利息	116	182	△ 66	
特定資産運用益	0	2,731,483	△ 2,731,483	
雑収益	52,087	37,550	14,537	
受取利息	0	0	0	
雑収益	52,087	37,550	14,537	
<b>経常収益計</b>	<b>166,581,012</b>	<b>165,554,111</b>	<b>1,026,901</b>	
(2) 経常費用				
事業費	155,090,205	150,950,482	4,139,723	
支払配分金	97,855,569	95,506,786	2,348,783	
支払材料費等	7,831,501	7,975,795	△ 144,294	
給料手当	19,927,559	16,418,023	3,509,536	
臨時雇賃金	6,230,153	6,160,879	69,274	
法定福利費	3,981,843	3,314,387	667,456	
退職給付費用	1,104,950	669,276	435,674	
福利厚生費	99,704	77,430	22,274	
修繕費	588,195	555,526	32,669	
印刷製本費	276,361	331,807	△ 55,446	
光熱水料費	43,199	105,145	△ 61,946	
賃借料	1,768,890	2,821,020	△ 1,052,130	
租税公課	1,029,992	777,983	252,009	
委託料	3,477,424	3,241,103	236,321	
支払手数料	1,927,489	2,530,078	△ 602,589	
旅費交通費	1,475,520	1,543,480	△ 67,960	
通信運搬費	1,782,809	2,071,055	△ 288,246	
什器備品費	131,500	99,000	32,500	
消耗備品費	0	41,376	△ 41,376	
消耗品費	968,260	817,195	151,065	
支払負担金	316,104	311,587	4,517	
保険料	1,895,990	1,976,540	△ 80,550	
諸謝金	132,830	595,046	△ 462,216	
組織活動助成費	850,000	850,000	0	
減価償却費	1,225,668	1,877,277	△ 651,609	
貸倒損失	49,358	93,216	△ 43,858	
雑費	119,337	189,472	△ 70,135	
管理費	12,064,525	10,643,770	1,420,755	
役員報酬	1,440,000	1,440,000	0	
給料手当	6,015,297	5,018,648	996,649	
法定福利費	758,514	608,428	150,086	
退職給付費用	276,410	167,424	108,986	
福利厚生費	24,941	19,370	5,571	
修繕費	147,141	122,733	24,408	
印刷製本費	69,004	82,178	△ 13,174	
賃借料	424,600	664,971	△ 240,371	
租税公課	257,058	193,917	63,141	
委託料	409,876	321,590	88,286	
支払手数料	238,646	236,422	2,224	
会議費	153,685	154,578	△ 893	
旅費交通費	23,291	9,160	14,131	

## 令和5年度正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減	備考
通信運搬費	395,464	415,355	△ 19,891	
什器備品費	281,600	231,000	50,600	
消耗備品費	231,000	210,000	21,000	
消耗品費	137,483	106,705	30,778	
支払負担金	71,571	66,688	4,883	
役員旅費交通費	574,730	443,421	131,309	
減価償却費	111,564	122,822	△ 11,258	
雑費	22,650	8,360	14,290	
<b>経常費用計</b>	<b>167,154,730</b>	<b>161,594,252</b>	<b>5,560,478</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 573,718	3,959,859	△ 4,533,577	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 573,718	3,959,859	△ 4,533,577	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1,410,315	1	1,410,314	
経常外費用計	1,410,315	1	1,410,314	
当期経常外増減額	△ 1,410,315	△ 1	△ 1,410,314	
当期一般正味財産増減額	△ 1,984,033	3,959,858	△ 5,943,891	
一般正味財産期首残高	64,459,902	60,500,044	3,959,858	
一般正味財産期末残高	62,475,869	64,459,902	△ 1,984,033	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	133,866	133,866	0	
当期指定正味財産増減額	△ 133,866	△ 133,866	0	
指定正味財産期首残高	882,450	1,016,316	△ 133,866	
指定正味財産期末残高	748,584	882,450	△ 133,866	
III 正味財産期末残高	63,224,453	65,342,352	△ 2,117,899	

令和5年度正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	104,515,488	10,358,350	114,873,838
受取配分金	91,752,235	0	91,752,235
受取材料費等	11,197,724	0	11,197,724
受取事務費	1,565,529	10,358,350	11,923,879
独自事業収益	8,468,730	0	8,468,730
受取配分金	6,103,334	0	6,103,334
受取材料費等	1,826,909	0	1,826,909
受取事務費	538,487	0	538,487
労働者派遣事業等受託収益	16,626,275	0	16,626,275
労働者派遣事業等受託収益	16,626,275		16,626,275
高齢者活躍人材育成事業収益	152,350	0	152,350
新規シルバー女性会員向セミナー収	26,400	0	26,400
障子・襖貼り講習会収益	125,950	0	125,950
受取会費	189,575	1,706,175	1,895,750
正会員受取会費	189,475	1,705,275	1,894,750
特別会員受取会費	100	900	1,000
受取補助金等	24,511,866	0	24,511,866
受取連合交付金	10,717,000	0	10,717,000
受取市補助金	13,361,000	0	13,361,000
受取国庫助成金	300,000	0	300,000
受取連合交付金振替額	66,933	0	66,933
受取市補助金振替額	66,933	0	66,933
受取負担金	0	0	0
受取負担金	0	0	0
特定資産運用益	116	0	116
特定資産受取利息	116		116
特定資産運用益	0		0
雑収益	52,087	0	52,087
受取利息	0	0	0
雑収益	52,087		52,087
<b>経常収益計</b>	<b>154,516,487</b>	<b>12,064,525</b>	<b>166,581,012</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	<b>155,090,205</b>		<b>155,090,205</b>
支払配分金	97,855,569		97,855,569
支払材料費等	7,831,501		7,831,501
給料手当	19,927,559		19,927,559
臨時雇賃金	6,230,153		6,230,153
法定福利費	3,981,843		3,981,843
退職給付費用	1,104,950		1,104,950
福利厚生費	99,704		99,704
修繕費	588,195		588,195
印刷製本費	276,361		276,361
光熱水料費	43,199		43,199
賃借料	1,768,890		1,768,890
租税公課	1,029,992		1,029,992
委託料	3,477,424		3,477,424
支払手数料	1,927,489		1,927,489
旅費交通費	1,475,520		1,475,520
通信運搬費	1,782,809		1,782,809
什器備品費	131,500		131,500
消耗備品費	0		0
消耗品費	968,260		968,260
支払負担金	316,104		316,104
保険料	1,895,990		1,895,990
諸謝金	132,830		132,830
組織活動助成費	850,000		850,000
減価償却費	1,225,668		1,225,668
貸倒損失	49,358		49,358
雑費	119,337		119,337
<b>管理費</b>		<b>12,064,525</b>	<b>12,064,525</b>
役員報酬		1,440,000	1,440,000
給料手当		6,015,297	6,015,297
法定福利費		758,514	758,514
退職給付費用		276,410	276,410
福利厚生費		24,941	24,941
修繕費		147,141	147,141
印刷製本費		69,004	69,004
賃借料		424,600	424,600
租税公課		257,058	257,058
委託料		409,876	409,876
支払手数料		238,646	238,646
会議費		153,685	153,685

令和5年度正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
旅費交通費		23,291	23,291
通信運搬費		395,464	395,464
什器備品費		281,600	281,600
消耗備品費		231,000	231,000
消耗品費		137,483	137,483
支払負担金		71,571	71,571
役員旅費交通費		574,730	574,730
減価償却費		111,564	111,564
雑費		22,650	22,650
<b>経常費用計</b>	<b>155,090,205</b>	<b>12,064,525</b>	<b>167,154,730</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 573,718	0	△ 573,718
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 573,718	0	△ 573,718
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1,410,315	0	1,410,315
経常外費用計	1,410,315	0	1,410,315
当期経常外増減額	△ 1,410,315	0	△ 1,410,315
当期一般正味財産増減額	△ 1,984,033	0	△ 1,984,033
一般正味財産期首残高			64,459,902
一般正味財産期末残高			62,475,869
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			133,866
当期指定正味財産増減額			△ 133,866
指定正味財産期首残高			882,450
指定正味財産期末残高			748,584
III 正味財産期末残高			63,224,453

# 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	44,271,664	48,206,095	△ 3,934,431
未収金	13,728,169	13,938,889	△ 210,720
貯蔵品	0	926	△ 926
立替金	10,000	10,000	0
前払費用	0	210,500	△ 210,500
仮払金	0		
流動資産合計	58,009,833	62,366,410	△ 4,356,577
2 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	3,961,700	2,534,300	1,427,400
財政運営資金積立資産	6,000,000	6,000,000	0
インボイス対応積立資産	6,000,000	0	6,000,000
特定資産合計	15,961,700	8,534,300	7,427,400
(3)その他固定資産			
建物	0	930,414	△ 930,414
建物附属設備	748,584	882,450	△ 133,866
車両運搬具	5	5	0
什器備品	1,638,926	2,747,993	△ 1,109,067
リサイクル預託金	43,150	43,150	0
その他固定資産合計	2,430,665	4,604,012	△ 2,173,347
固定資産合計	18,392,365	13,138,312	5,254,053
資産合計	76,402,198	75,504,722	897,476
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	8,780,555	7,311,812	1,468,743
預り金	871,665	482,097	389,568
仮受金	6,685	230,981	△ 224,296
前受金	0		
流動負債合計	9,658,905	8,024,890	1,634,015
2 固定負債			
退職給付引当金	3,518,840	2,137,480	1,381,360
固定負債合計	3,518,840	2,137,480	1,381,360
負債合計	13,177,745	10,162,370	3,015,375
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
連合交付金	374,292	441,225	△ 66,933
市補助金	374,292	441,225	△ 66,933
指定正味財産合計	748,584	882,450	△ 133,866
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(12,442,860)	(6,396,820)	(6,046,040)
正味財産合計	63,224,453	65,342,352	△ 2,117,899
負債及び正味財産合計	76,402,198	75,504,722	897,476

# 財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産			
現金預金 現金 普通預金	手元保管 常陽銀行研究学園都市支店 ゆうちょ銀行	運転資金として 運転資金として 運転資金として  〈現金・預金計〉	8,515 38,168,517 6,094,632 44,271,664
未収金		事業収入分 つくば市補助金  〈未収金計〉	11,367,169 2,361,000 13,728,169
立替金		釣銭(子育て支援ルーム)  〈立替金計〉	10,000 10,000
流動資産合計			58,009,833
固定資産			
特定資産 退職給付引当資産	全国社会福祉協議会	正職員退職給付引当金見合の引当 資産として管理している。	3,961,700
財政運営資金積立資産	常陽銀行研究学園都市支店	一時的な資金不足に対応するた めの運営資金として管理している。	6,000,000
インボイス対応積立資産	常陽銀行研究学園都市支店	インボイスに対応資金として管理している  〈特定資産計〉	6,000,000 15,961,700
その他固定資産 建物附属設備 車両運搬具 什器備品	子育て支援ルーム 公用車5台 物置、顕微鏡、 芝刈機、動力噴霧器、 エアコン、空気清浄機、給湯器 エアコン、空気清浄機、冷蔵庫 シュレッダー、プロジェクター、 紙折機、製本機、パソコン デザインカッター、ワイヤレスアプ 高速プリンター、アルミブラインド 公用車5台	公益目的保有財産 公益目的保有財産 公益目的保有財産  公益目的事業、法人会計の共用財産 うち公益目的保有財産79.99% うち管理目的の財源として使用する 財産20.01%	748,584 5 1,137,359 501,567
リサイクル預託金		公益目的保有財産  〈その他の固定資産計〉	43,150 2,430,665
固定資産合計			18,392,365
資産合計			76,402,198
流動負債			
未払金	会員及び取引先	支払配分金及び一般経費  〈未払金計〉	8,780,555 8,780,555
預り金	職員 役職員他 職員	社会保険料 源泉所得税 住民税  〈預り金計〉	608,632 218,433 44,600 871,665
仮受金	取引先他	過入金他  〈仮受金計〉	6,685
流動負債合計			9,658,905
固定負債			
退職給付引当金	正職員分	公益目的事業及び管理目的の業務 に従事する職員の退職給付金の引 当金である。  〈退職給付引当金計〉	3,518,840 3,518,840
固定負債合計			3,518,840
負債合計			13,177,745
正味財産			63,224,453

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,534,300	1,427,400	0	3,961,700
財政運営資金積立資産	6,000,000	0	0	6,000,000
インボイス対応積立資産	0	6,000,000	0	6,000,000
小計	8,534,300	7,427,400	0	15,961,700
合計	8,534,300	7,427,400	0	15,961,700

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
小計	0	(0)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	3,961,700	(0)	(442,860)	(3,518,840)
財政運営資金積立資産	6,000,000	(0)	(6,000,000)	(0)
インボイス対応積立資産	6,000,000	(0)	(6,000,000)	(0)
小計	15,961,700	(0)	(12,442,860)	(3,518,840)
合計	15,961,700	(0)	(12,442,860)	(3,518,840)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,998,000	1,249,416	748,584
車両運搬具	7,079,420	7,079,415	5
什器備品	16,243,022	14,604,096	1,638,926
合計	25,320,442	22,932,927	2,387,515

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営費補助金	(公社)茨城県シルバー	—	10,717,000	10,717,000	—	—
施設整備補助金	人材センター連合会	441,225	0	66,933	374,292	指定正味財産
運営費補助金	つくば市	—	13,361,000	13,361,000	—	—
施設整備補助金	つくば市	441,225	0	66,933	374,292	指定正味財産
助成金						
雇用開発助成金	茨城労働局	0	300,000	300,000	—	—
合計		882,450	24,378,000	24,511,866	748,584	

### 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	133,866
合計	133,866

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産					
	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	退職給付引当資産	2,534,300	1,427,400	0	3,961,700
	財政運営資金積立資産	6,000,000	0	0	6,000,000
	インボイス対応積立資産	0	6,000,000	0	6,000,000
	特定資産計	8,534,300	7,427,400	0	15,961,700

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,137,480	1,381,360	0	0	3,518,840

## つくば市シルバー人材センター 令和6年度事業計画

### はじめに

この3年間、苦しめられたコロナ禍が、ワクチン接種による効果等により、令和5年5月からの感染症法の類型が第5類に引き下がり、ようやく終息へと向かいました。しかし、ここ2年、ロシアによるウクライナ侵攻が続き、及び緊迫した中東情勢により、世界各地の経済や市場に幅広い影響をもたらし、特に、昨今の物価上昇にもなやまされております。また、円安状況が続いており、為替市場にも大きな影響を与えております。

さて、令和6年度がスタートしました。まず、コロナ禍に対しては、終息に向かっておりますが、シルバーゆえに、引き続き、『三密』を避け、常にマスクの着用及び手洗いやうがいなど感染予防の励行を押し進め、会員、職員の安全を図っていきます。そして、中期事業計画も4年目を迎え、テーマにあがった各項目のブラッシュアップをはかり、見直しが必要となり、新しくテーマを策定していきます。また、依然として、センター運営にとって厳しい労働環境が続いております。これを乗り越えるためには、会員ひとり一人が、センターの主役であると認識し、誠実に仕事に従事して頂き、顧客や企業等に信頼され、市民に親しまれる組織になることが重要です。これには理事会をはじめとする役員、会員そして事務局職員が一丸となって業務を遂行する必要があります。

今年度の重点目標は、5項目です。

#### (1) 中期事業計画に基づく経営の健全化と就業の拡大

ブラッシュアップした中期事業計画を元に令和6年度の事業実施計画を立て、理事会で前月の実績を報告し、事業の検証をしていきます。そして、令和6年度も、令和5年度における事業収入の上乗せを目指す中で、各部会、委員会および事務経費の見直しを行って収支相償を達成致します。

このためには、理事会、役員及び事務局職員が一丸となって事業の拡大に向けた活動を行うと同時に、これまでの事業の内容を精査し、経費の削減や事務効率を上げるなどの必要があります。具体的には、会員の技能・技術、要望をしっかりと掌握し、就業開拓委員を中心に、市役所、企業や施設などに積極的

に売り込みを行います。特に、令和5年度に理事・就業開拓員が開拓した、つくば市周辺の工業団地の就業見込み先：十数社の開拓、及びシニア経験を活かした就業先を捜し、特に子供の教育分野、または学童分野等を開拓して社会活動に貢献できる体制づくりを展開し、会員の働く場を増やしていきます。

そして、今年度は、提案制度を創設し、全会員からの声を活かし、魅力あるシルバー人材センターを作り、経営の健全化に努めてまいります。

## （2）地域活動事業及びボランティア活動事業の活性化

地区活動は地域住民との交流に重要な役割を担っています。各地区部会を中心に各種講座やトレッキング、アダプト・ア・パーク、入会説明会などを実施して地域との交流を図り、ボランティア活動の見直しも検討していきます。

また、イベントなどの参加者が固定化する傾向があり、そこで総務部会、地区統括部会において、問題点を協議し、多くの会員が参画して頂けるよう、新たなアイデアを募り、交流の改善をしております。具体的には、6地区全体の横軸の推進（他地区へのイベント参加）を展開していきます。

## （3）会員の増強及び拡大

現在、全シ協（全国シルバー人材センター事業協会）によって会員100万人拡大運動を展開しておりますが、コロナ禍により、現在、会員が68万人と減少しております。当センターもこの運動と連携し、会員の拡大に努めてまいります。このために毎月実施している定例入会説明会・審査会の他に「出張入会説明会・審査会」、「女性限定入会説明会」等を増加して、会員の拡大に努めていきます。そして、シルバー会員を増加させる一番の近道は女性会員の拡大が必須です。そのためには女性活躍委員会を中心にサロンでの小物作りやサークル活動を充実して女性が楽しめる事業展開を目指し、女性が参加しやすい活動を実施してまいります。

また、「新入会員紹介制度」による会員の紹介、及び会員中心の同好会等のインフォーマル活動を充実させ、退会者の抑制に努め、早期に800人体制を目指していきます。

## （4）事業存続のための後継者の育成

センターの全ての事業を存続させるためには後継者の育成が喫緊の課題です。特に、剪定、襖張り、自転車修理作業などは高い技術が求められ、技術習得のために多くの経験と時間が必要です。以前から問題となっておりましたが、

なかなか後継者が育っていないのが実態で、このままでは事業自体が自然消滅してしまう事態となっています。また、技術を教える会員、及び新入会員も高齢化しており、抜本的な見直しが必要と考えます。

従って、令和6年度も剪定技術向上の実技講習および障子・襖貼りの研修（県シ連と共催）を続行して、後継者の育成を徹底していきます。

#### （5）事務局体制の見直し及びICT化(デジタル化推進)の展開

ベテラン職員がここ3年間で3名退職され、若手職員が4名配属されましたが、新職員の育成に注力し、そして事務局体制の補強をおこないます。

また、ICT化導入(デジタル化推進)による職員同士の情報共有化、そして作業を単純化する努力及び会員とのコミュニケーションの取り方を向上させるよう展開していきます。具体的には、スマホ講習会（携帯ショップと連携）等の実施により、会員がデジタルに馴染むよう支援(年2回程度)を検討していきます。

### ・総務部会

〔R6年度 活動の基本方針〕	
<p>中期事業計画に則り実施する。          広報委員会を支援する。          各部会との連携プレー強化。</p>	
〔活動の基本方針に基づく取り組み〕	
1	宣伝活動の強化
2	LINE WORKS の各部門共有化
3	新入会員向けセミナーと3・6年リフレッシュ講習会の実施
4	口コミ活動の推進
5	会員のスマホ取扱い強化
6	まつりつくば実施
〔特に強化したい取り組み〕	
1	前項全て

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	口コミ活動の実施	10月	口コミ活動の実施
	宣伝活動		宣伝活動
	各部に LINE WORKS を実施		各地区ポスティング活動
	会員増強月間		
	スマホ講習会		
5月	口コミ活動の実施	11月	口コミ活動の実施
	宣伝活動		宣伝活動
	各部に LINE WORKS を実施		総務部会
	総務部会		
6月	口コミ活動の実施	12月	口コミ活動の実施
	宣伝活動		宣伝活動
	各地区ポスティング活動		
7月	口コミ活動の実施	1月	口コミ活動の実施
	宣伝活動		宣伝活動
	総務部会		総務部会
8月	口コミ活動の実施	2月	口コミ活動の実施
	宣伝活動		宣伝活動
	まつりつくば		
9月	口コミ活動の実施	3月	口コミ活動の実施
	宣伝活動		宣伝活動
	新入会員向けセミナーと3・6年リフレッシュ講習会の実施		新入会員向けセミナーと3・6年リフレッシュ講習会の実施
	スマホ講習会		総務部会

## ・ 広報委員会

〔R 6年度 活動の基本方針〕			
<p>今年度は、マスメディアを利用し、会員の募集及び就業拡大を目的とした宣伝活動を行います。また、広報誌『きずな』をこれまで以上に内容を充実させ、シルバーでの会員の就業活動に活用するとともに、市内の活発な企業等へ本誌にてご紹介してまいります。</p>			
〔活動の基本方針に基づく取り組み〕			
1	新規会員の入会促進		
2	理事会・各部会・各委員会の活動報告		
3	広報誌『きずな』の活用方針と調査・記事内容の研鑽		
4	市内イベント調査及び参加協力		
5	シルバー独自事業への支援		
6	市広報誌、その他の情報誌及びマスメディア等での宣伝活動		
7	まつりつくば 2024 とくさぎき夢まつり 2024 等への支援協力		
〔特に強化したい取り組み〕			
1	広報誌『きずな』の活用方針と調査・記事内容の研鑽		
	<p>拡げる方法、配布方法を検討する。記事内容に関して、各方面から意見を求めて反映させる。一般の方（大学生等）に記事内容について参考意見を聞く。</p>		
〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	広報委員会	10月	きずな編集会議
	きずな4月号発行		きずな10月号発行
5月	きずな編集会議	11月	きずな編集会議
6月	きずな編集会議	12月	きずな編集会議
7月	きずな編集会議	1月	きずな編集会議
	広報委員会		きずな1月号発行
	きずな7月号発行		

8月	きずな編集会議	2月	きずな編集会議
			広報委員会
9月	きずな編集会議	3月	きずな編集会議

## ・事業部会

〔R6年度 活動の基本方針〕			
今年度も引き続き、継続した事業運営を心掛け、地域社会からシルバー人材センターに求められる要望に応えられる頼りがいのある活躍ができるよう、会員の健康と安全を確保し、明るく楽しく就業できる環境を整えていけるよう努力して参ります。			
〔活動の基本方針に基づく取り組み〕			
1	安定した事業基盤の確保		
2	安全安心マナーの推進		
3	独自事業・新規事業のサポート		
〔特に強化したい取り組み〕			
1	安定した事業基盤の確保		
	<p>入会説明会を増数し会員の拡大を進めます。お客様からの信頼を確保し、現行の業務を継続発展させていけるよう取り組みます。</p> <p>更なる就業の拡大を進めながら新規事業先を増やし、会員と就業先の確保に努めます。</p>		
2	安全安心マナーの推進		
	<p>会員の皆様の健康、安全確保においては、安全委員会、衛生委員会と共に推進して参ります。安全パトロールを強化し、交通事故、物損・人身事故の撲滅に取り組みます。</p>		
3	独自事業・新規事業		
	<p>自転車事業、子育て支援事業の健全なる経営、事業の安定に向けたサポートをして参ります。</p>		
〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	衛生委員会	10月	衛生委員会
			事業部会

5月	衛生委員会	11月	衛生委員会
	事業部会		
	班長会議		
6月	衛生委員会	12月	衛生委員会
			事業部会
7月	衛生委員会	1月	衛生委員会
	事業部会		
8月	衛生委員会	2月	衛生委員会
9月	衛生委員会	3月	衛生委員会
			事業部会

## ・女性活躍委員会

〔R6年度 活動の基本方針〕			
<p>昨年度に続き女性会員の増加を目指します。女性限定の入会のお誘いやイベントを通じ、センターを理解していただき、入会に繋げていきます。また、在籍している女性会員の皆様に楽しんでいただけるような化粧教室、グラウンドゴルフ、ウォーキング、クッキング等のイベントを計画し、センターの魅力を高めていきます。</p>			
〔活動の基本方針に基づく取り組み〕			
1	女性会員拡大 ①女性限定入会のお誘い 年/2回 ②女性向けイベント 年/2回		
2	ボランティア活動 手作り小物品作成 (月/3回) 屋外活動 (月/1回)		
3	先進地視察研修実施 年/1回		
〔特に強化したい取り組み〕			
1	新入会員拡大に向けて		
	女性向けの講座やイベントを企画し、女性限定の入会説明会を実施する。		
〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	女性活躍委員会	10月	先進地視察研修
5月		11月	女性活躍委員会

6月		12月	
7月	女性活躍委員会	1月	女性活躍委員会
8月		2月	
9月	女性活躍委員会	3月	女性活躍委員会

## ・安全委員会

〔R6年度 活動の基本方針〕	
<p>安全委員会は今年度も、一切の労働災害を許さない”災害ゼロ”を目標に掲げ、引き続き安全対策に取り組んでいきます。安全作業に対する会員の意識向上に努め、事故等が発生した場合には、原因把握・分析のうえ対策を講じ、再発防止に努めていきます。</p> <p>安全委員会では、「どんな小さな労働災害も起こしてはならない」という考えのもと、会員の安全と健康を第一に取り組んでいきます。</p>	
〔活動の基本方針に基づく取り組み〕	
1	安全パトロールの実施：安全委員（草刈・剪定班長）他
2	草刈・剪定等の技術講習会の実施
3	刈払機・チェーンソーの取り扱い作業者に対する教育受講費用の補助
4	安全グッズのチェック・補充（救急消耗品、蜂ジェット等）
5	猛暑対策として「空調服」購入補助金の支給
6	普通救命講習会等の開催
7	安全就業推進大会等への参加
8	安全委員会の定期開催
〔特に強化したい取り組み〕	
1	安全パトロールの充実
	草刈・剪定班の班長が安全委員に就任することにより、より具体的に詳細な改善項目や問題点が指摘され班相互間の共通認識が高まると期待します。また、推奨される作業方法や安全対策も安全委員＝班長を通じて作業員に周知します。
2	年間安全賞の継続
	班単位の無事故作業を推奨する意識を喚起する事を目的として今年度も「年間安全賞」を設けます。作業事故だけではなくシルバー人材センター会員としてのコンプライアンス違反も新たに評価基準に加えていきます。

3	健康診断の受診推奨と自動車任意保険への加入推奨
	「事務局だより」などを通じて、特定健康診査や後期高齢者健診、人間ドッグなどの健康診断の受診を推奨する。また、自動車の自賠責保険だけでは万一の事故の際、補償が足りなくなるケースも多いため、任意保険への加入を推奨していきます。

〔年間活動計画〕

月	活動内容	月	活動内容
4月	安全パトロール	10月	安全パトロール
	安全委員会		安全委員会
			熱中症及びハチ対策の周知・広報
5月	安全パトロール	11月	安全パトロール
6月	安全パトロール	12月	安全パトロール
	熱中症対策の周知・広報		安全委員会
7月	安全パトロール	1月	安全パトロール
	安全委員会		安全委員会
	熱中症及びハチ対策の周知・広報		講習会等の開催
8月	安全パトロール	2月	草刈・剪定技能講習会
	熱中症及びハチ対策の周知・広報		
9月	安全パトロール	3月	
	熱中症及びハチ対策の周知・広報		

## ・地区統括部会

〔R 6年度 活動の基本方針〕	
1. 各地区内のイベント活性化と交流促進 2. 複数地区の合同企画と交流促進 3. 単独地区が行う全地区会員参加可能なオープン企画と交流促進 4. 統括部会が行う全地区会員に向けた企画と全会員交流促進 5. シルバーができる地域社会への貢献（貧困子供への教育など）の模索 6. シルバーができる小さな起業（あおぞら市場など）の模索 7. 上記の活動のPRによる会員勧誘 〔克服すべき課題〕 1. 行事に参加する会員の固定化 2. 移動 3. 会員適材の発掘・発見（個人情報の有効活用）	
〔活動の基本方針に基づく取り組み〕	
1	各地区に活力のあるリーダーの配置とリーダー研修（部会時に30分くらいのビデオなど）
2	地区活動の参考になる情報収集と提供（近くの優良施設の紹介とアクセス方法など）
3	過去のイベント成功事例の紹介
4	貧困子供へのサポート研究（食育・教育・場所・教師・プログラム）
5	シルバーができる小さな起業の情報収集と提供
〔特に強化したい取り組み〕	
1	地区会員同士のコミュニケーションの便利化（ラインでのつながり促進）
2	あおぞら市場の具体化（場所・物・方法・報酬など）
3	有用な情報のデジタル文書化と提供

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	定例会説明審査会	10月	定例会説明審査会
	地区統括部会（通常）		地区統括部会（合同）
	あおぞら市場分科会		地区入会説明審査会④
			あおぞら市場分科会
5月	定例会説明審査会	11月	定例会説明審査会
			地区入会説明審査会⑤
6月	定例会説明審査会	12月	定例会説明審査会
	地区統括部会（合同）		地区入会説明審査会⑥
			地区統括部会（通常）
7月	定例会説明審査会	1月	定例会説明審査会
	地区入会説明審査会①		地区入会説明審査会⑦
	あおぞら市場分科会		あおぞら市場分科会
8月	定例会説明審査会	2月	定例会説明審査会
	地区入会説明審査会②		地区入会説明審査会⑧
	地区統括部会（通常）		地区統括部会（合同）
9月	定例会説明審査会	3月	定例会説明審査会
	地区入会説明審査会③		

・大穂地区

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	花見（筑波実験植物園）	10月	つくば音楽祭鑑賞
5月	アダプト・ア・パーク（大久保公園）	11月	日帰りキャンプ（ゆかりの森）
	グラウンドゴルフ		

6月	新入地区会員・新地区役員ランチ ョンミーティング	12月	アダプト・ア・パーク（大久保公園）
			グラウンドゴルフ
7月	見学会（筑波実験植物園）	1月	
8月	まつりつくば観覧	2月	日帰りキャンプ（ゆかりの森）
9月	グラウンドゴルフ大会	3月	アダプト・ア・パーク（大久保公園）
			グラウンドゴルフ
			仮決算報告会

## ・豊里地区

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	散策（砂沼遊歩道）	10月	
	合同グラウンドゴルフ（涸沼）		
	交通安全教室（豊里交流センター）		
5月	日帰りバスツアー	11月	紅葉狩り日帰りバスツアー
6月	アダプト・ア・パーク（台山公園）	12月	アダプト・ア・パークと年間経過報告会（台山公園）
	食生活改善推進（豊里交流センター）		
	普通救命講習（AED）		
7月	認知症サポーター養成講座（つくば市役所）	1月	
8月	消費者トラブル対処法講座	2月	アダプト・ア・パーク（台山公園）
			食生活改善推進（豊里交流センター）

9月	アダプト・ア・パーク（台山公園）	3月	
〔備考〕			
年間を通して毎週木・金はさくら会と合同で豊里の杜でグラウンドゴルフを実施しております。役員会は適宜行うものとする。			

## ・谷田部地区

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	収支報告会（市民ホールやたべ）	10月	バーベキュー大会
	なかよし会		
5月	グラウンドゴルフ大会（豊里多目的グラウンド）	11月	ミカン狩り
6月		12月	なかよし会
7月	アダプト・ア・パークと親睦会（薬師下公園）	1月	新年会
8月		2月	新入会員歓迎懇親会
9月	アダプト・ア・パークと親睦会（高野台公園）	3月	アダプト・ア・パークと花見会（万博記念公園）

## ・桜地区

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	洞峰公園散策・懇談会
5月	本年度活動計画検討会	11月	アダプト・ア・パーク（反町の森公園）
6月	アダプト・ア・パーク（反町の森公園）	12月	来期方針検討会
7月	なでしこ桜の会	1月	新年顔合わせ会
8月	見学会（エキスポセンター）	2月	アダプト・ア・パーク（反町の森公園）
	新入会員懇談会		

9月	アダプト・ア・パーク（反町の森公園）	3月	会計報告会
----	--------------------	----	-------

## ・筑波地区

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月	懇談会（市民研修センター）	10月	懇談会（市民研修センター）
5月		11月	ミカン狩り（桜川市）
6月		12月	忘年会
7月	アダプト・ア・パーク（大池公園）	1月	懇談会（市民研修センター）
	懇談会（市民研修センター）		
8月		2月	
9月	バーベキュー大会	3月	アダプト・ア・パーク（大池公園）
			花見会

## ・荃崎地区

〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	グラウンドゴルフ
5月	懇談会	11月	くきざき夢まつり
			ミカン狩り
6月	寿司作り勉強会	12月	障子張替え勉強会
7月		1月	新年会
8月		2月	新規会員懇談会
9月	アダプト・ア・パーク	3月	アダプト・ア・パーク
	バーベキュー大会		

## ・就業開拓委員会

〔R6年度 活動の基本方針〕			
<p>令和6年度は、未就業会員からのアンケート分析を参考に、就業開拓委員会を中心に、市役所関連・民間企業等の開拓を行い、特にシルバー経験を活かした就業先を探し出し、会員の働く場をふやしていきます。また、あわせて、社会活動に貢献できる新規事業開拓の検討を展開していきます。</p>			
〔活動の基本方針に基づく取り組み〕			
1	企業の新規開拓 ①工業団地（156社）への成約見込先（対象：十数社）（目標：5社） ②求人募集案内から、施設関連企業を選択、個社別に開拓（目標：10社） ③市中金融機関・介護施設・農協等の再開拓（目標：5社） ④商工会からの紹介		
2	新規事業開拓の検討 ①子ども・学童分野の心理相談等、社会活動に貢献できる事業開拓の検討 ②リサイクル家具販売（粗大ゴミのリサイクル）の検討 ③その他		
3	未就業会員対策 ①未就業会員の就業率アップ（アンケート調査からピンポイント交渉）		
〔年間活動計画〕			
月	活動内容	月	活動内容
4月		10月	
5月	就業開拓委員会	11月	就業開拓委員会
6月		12月	
7月	就業開拓委員会	1月	就業開拓委員会
8月		2月	
9月	就業開拓委員会	3月	就業開拓委員会

## 令和6年度収支予算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	令和6年度予算(A)	令和5年度予算(B)	増減(A-B)
	公1					
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受託事業収益	113,859,000	11,141,000	0	125,000,000	125,000,000	0
受取配分金	100,000,000	0		100,000,000	100,000,000	0
受取材料費等	11,000,000	0		11,000,000	11,000,000	0
受取事務費	2,859,000	11,141,000		14,000,000	14,000,000	0
独自事業収益	9,700,000	0	0	9,700,000	8,600,000	1,100,000
受取配分金	7,000,000	0		7,000,000	6,000,000	1,000,000
受取材料費等	2,000,000	0		2,000,000	2,000,000	0
受取事務費	700,000	0		700,000	600,000	100,000
労働者派遣事業等受託収益	18,000,000	0	0	18,000,000	18,500,000	△ 500,000
労働者派遣事業等受託収益	18,000,000	0		18,000,000	18,500,000	△ 500,000
有料職業紹介事業等受託収益	1,000	0	0	1,000	1,000	0
有料職業紹介事業等受託収益	1,000	0		1,000	1,000	0
高齢者活躍人材育成事業収益	2,000	0	0	2,000	2,000	0
講習会収益	2,000	0		2,000	2,000	0
受取会費	194,000	1,739,000	0	1,933,000	1,933,000	0
正会員受取会費	193,000	1,730,000		1,923,000	1,923,000	0
特別会員受取会費	1,000	9,000		10,000	10,000	0
受取補助金等	24,721,000	0	0	24,721,000	24,448,000	273,000
受取連合交付金	10,653,000	0		10,653,000	10,717,000	△ 64,000
受取市補助金	13,934,000	0		13,934,000	13,597,000	337,000
受取連合交付金振替額	67,000	0		67,000	67,000	0
受取市補助金振替額	67,000	0		67,000	67,000	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0		0	0	0
特定資産運用益	2,000	0	0	2,000	2,000	0
特定資産受取利息	1,000	0		1,000	1,000	0
特定資産運用益	1,000	0		1,000	1,000	0
雑収益	20,000	0	0	20,000	20,000	0
受取利息	0	0		0	0	0
雑収益	20,000	0		20,000	20,000	0
<b>経常収益計</b>	<b>166,499,000</b>	<b>12,880,000</b>	<b>0</b>	<b>179,379,000</b>	<b>178,506,000</b>	<b>873,000</b>
(2) 経常費用						
事業費	170,340,000			170,340,000	168,801,161	1,538,839
支払配分金	107,000,000			107,000,000	106,000,000	1,000,000
支払材料費等	8,000,000			8,000,000	8,000,000	0
給料手当	21,355,770			21,355,770	20,737,472	618,298
臨時雇賃金	7,260,000			7,260,000	7,140,000	120,000
法定福利費	4,062,692			4,062,692	4,109,606	△ 46,914
退職給付費用	1,279,840			1,279,840	1,199,850	79,990
福利厚生費	163,180			163,180	151,981	11,199
修繕費	793,972			793,972	541,936	252,036
印刷製本費	343,158			343,158	406,962	△ 63,804
光熱水料費	30,000			30,000	180,000	△ 150,000
賃借料	1,791,200			1,791,200	2,825,473	△ 1,034,273
租税公課	2,170,329			2,170,329	1,370,429	799,900
委託料	3,965,751			3,965,751	3,738,988	226,763
支払手数料	2,243,065			2,243,065	2,291,059	△ 47,994
旅費交通費	2,133,000			2,133,000	2,058,000	75,000
通信運搬費	2,190,161			2,190,161	2,669,123	△ 478,962
消耗備品費	0			0	10,000	△ 10,000
消耗品費	1,467,923			1,467,923	1,105,922	362,001
支払負担金	552,959			552,959	423,360	129,599
教材費	0			0	0	0
保険料	2,050,000			2,050,000	2,170,000	△ 120,000
諸謝金	197,000			197,000	397,000	△ 200,000
組織活動助成費	850,000			850,000	850,000	0
減価償却費	134,000			134,000	134,000	0
貸倒損失	100,000			100,000	100,000	0
雑費	206,000			206,000	190,000	16,000
管理費		12,880,000		12,880,000	12,330,839	549,161
役員報酬		1,440,000		1,440,000	1,440,000	0
給料手当		6,393,230		6,393,230	6,039,528	353,702

## 令和6年度収支予算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	令和6年度予算(A)	令和5年度予算(B)	増減(A-B)
	公1					
法定福利費		1,016,308		1,016,308	788,394	227,914
退職給付費用		320,160		320,160	300,150	20,010
福利厚生費		40,820		40,820	38,019	2,801
修繕費		56,028		56,028	128,064	△ 72,036
印刷製本費		85,842		85,842	77,038	8,804
賃借料		399,800		399,800	653,527	△ 253,727
租税公課		542,671		542,671	342,571	200,100
委託料		497,249		497,249	424,012	73,237
支払手数料		270,935		270,935	282,941	△ 12,006
会議費		213,000		213,000	178,000	35,000
旅費交通費		55,000		55,000	55,000	0
通信運搬費		477,839		477,839	554,877	△ 77,038
消耗備品費		0		0	240,000	△ 240,000
消耗品費		154,077		154,077	157,078	△ 3,001
支払負担金		82,041		82,041	79,640	2,401
保険料		120,000		120,000	0	120,000
役員旅費交通費		665,000		665,000	502,000	163,000
雑費		50,000		50,000	50,000	0
<b>経常費用計</b>	<b>170,340,000</b>	<b>12,880,000</b>	<b>0</b>	<b>183,220,000</b>	<b>181,132,000</b>	<b>2,088,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,841,000	0	0	△ 3,841,000	△ 2,626,000	△ 1,215,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,841,000	0	0	△ 3,841,000	△ 2,626,000	△ 1,215,000
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0		0
当期一般正味財産増減額	△ 3,841,000	0	0	△ 3,841,000	△ 2,626,000	△ 1,215,000
一般正味財産期首残高				65,000,000	65,000,000	0
一般正味財産期末残高				61,159,000	62,374,000	△ 1,215,000
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額				134,000	134,000	0
当期指定正味財産増減額				△ 134,000	△ 134,000	0
指定正味財産期首残高				748,000	882,000	△ 134,000
指定正味財産期末残高				614,000	748,000	△ 134,000
III 正味財産期末残高				61,773,000	63,122,000	△ 1,349,000